

質量販売対応安全機器に係る技術基準の整備について

平成 16 年 12 月
高圧ガス保安協会

1. 主旨

経済産業省では、「規制改革推進 3 か年計画」に基づき、質量販売可能な量の上限を従来の 20% から 25% に拡大する等の規制緩和を平成 17 年度から実施する予定である。

このため、質量販売対応安全機器（カップリング付き容器バルブ、カップリング付き高圧ホース及びカップリング付き調整器）の開発事業の成果を踏まえて質量販売対応安全機器に係る基準を整備し、当該安全機器の普及を図るため、高圧ガス保安協会基準「液化石油ガス用調整器技術基準（S0735）」及び「液化石油ガス用継手金具付高圧ホース技術基準（S0736）」を改正する。

（注）質量販売対応安全機器とは、容器と接続する取付部の構造が、プラグとソケット形状になっており、着脱の操作が簡便でかつ接続部が外れた場合に自動的にガスを遮断する機能を有する容器用弁、調整器、高圧ホースを言う。

2. 検討経緯

液化石油ガス部会器具省令関係専門委員会（主査 小川輝繁 横浜国立大学教授）において技術基準案を審議した。

<審議日程>

平成 16 年 12 月 6 日	技術基準案の説明及び技術基準案に対する意見提出
～ 12 月 10 日	
平成 16 年 12 月 13 日	器具省令関係専門委員会・技術基準案の承認

3. 専門委員会における検討結果

技術基準案は、高圧ガス保安協会基準「液化石油ガス用調整器技術基準（S0735）」及び「液化石油ガス用継手金具付高圧ホース技術基準（S0736）」にカップリングに係る材料・構造・性能等の技術基準を追加した。

4. 今後のスケジュール

液化石油ガス部会	平成 16 年 12 月 17 日
書面投票	液化石油ガス部会終了後実施
液化石油ガス部会	承認後、パブリックコメントを実施

器具省令関係基準専門委員会名簿

<敬称略>

	氏 名	所属・推薦団体等
主 査	小川輝繁	横浜国立大学 工学部 物質工学科 教授
委 員	渡邊鉄也	埼玉大学 機械工学科 助教授
"	三角伸次	日通商事株式会社 LPガス部 次長 ((社) 全国エルピーガス卸売協会)
"	内倉道博	(社) 日本エルピーガス連合会 保安技術部 部長
"	北條 亮	(財) 日本エルピーガス機器検査協会 事務局長
"	西野博夫	伊藤工機株式会社 執行役員
"	藤原敏永	株式会社穂高製作所 技術部 部長
事務局	高圧ガス保安協会 液化石油ガス部	